



公益財団法人
中野区教育振興会
発行所 中野区野方1-35-3
中野区立
教育センター分室内
TEL 03-3228-5544
https://nakanoku-eps.or.jp/



令和六年度 を迎えて



会長 安藤 文隆

維持会員の皆様、本会の運営にいつもお世話になっております。今年からは年始めから令和6年能登半島地震・羽田空港での飛行機事故とたて続けに災難に見舞われ、被災された方々に哀悼の意を表します。

さて教育振興会は、中野区の教育の振興と普及向上をめざし、昭和23年に区民の有志によって創設され、平成25年には公益財団法人として新たな歩みを始め、12年目を迎えました。

さて、3月の評議員会において事業計画と予算が確定いたしました。今年度も次の事業に取り組んでまいります。

まず、奨学資金の給付事業です。維持会費と東京中野ライオンズクラブの賛助金を財源とし、経済的に困難で学習意欲のある生徒が高校に安心して進学できるように、高校3年間奨学資金を給付します。

今年卒業した奨学生からは、「コロナ禍の中で高校生活を送りいつもとは違う向き合い方で人と接し、心で繋がることが出来た」また「三年間のご支援有難うございました」との感謝の言葉を「会報」でお伝えしています。

次に、中野区検定ですが今年度第11回目を迎えます。昨年の第10回は過去最高の受検者になりました。中野区の事をどのくらい知っているのか試してみよう、そしてもっと中野を知って、中野を好きになってもらうという趣旨で始めた事業です。多くの皆様に参加していただけるように努力してまいります。

そして、小学校・中学校の先生方の学校教育指導の研究会に助成を行う

ついています。中野の教育の質をより一層高め、未来を担う子どもたちのために研鑽してくださることを期待しております。

また、多年にわたり中野の教育の振興、発展に尽くされた方々を教育功労者として振興会から表彰させていただきます。

そして、中学生ボランティア表彰です。地域でのボランティア活動に積極的に参加した生徒の皆さんを表彰しています。ボランティア活動に参加する事で、人と人との心のつながりを感じ、そして今後の人生にも反映してもらえればと思っております。

さて史跡めぐりですが、昨年度コロナが5類になったことから2回実施しました。おかげ様で参加者も戻り盛況でした。今年度は3回実施の予定です。

これらの事業を実施していただけるのは、ひとえに維持会員(個人・団体)の皆様と賛助していただいている団体及び中野区の物心両面にわたるご支援と深く感謝致します。

今年度も一つひとつの事業を見直しながら、中野の教育の振興発展のために努力してまいります。今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事業予定

令和6(2024)年度

- 4月 ・ 会報の発行(第213号)
- ・ 令和6年度奨学資金給付開始
- ・ 小・中学校教育研究会助成金交付
- 5月 ・ 理事会(令和5年度収支決算報告)
- 6月 ・ 第1回史跡めぐり
- ・ 評議員会(令和5年度収支決算審議)

- 7月 ・ 会報の発行(第214号)
- 9月 ・ 教育功労者審査委員会
- 10月 ・ 第2回史跡めぐり
- ・ 会報の発行(第215号)
- ・ 理事会

- 11月 ・ 教育功労者の表彰・評議員会
- ・ 中野区検定(第11回)

12月 ・ 奨学資金運営委員会

令和7(2025)年

- 1月 ・ 会報の発行(第216号)
- ・ ものしり博士認定授与式
- 2月 ・ 理事会
- 3月 ・ 評議員会(令和7年度事業計画・収支予算審議)
- ・ 第3回史跡めぐり
- ・ 令和7年度奨学学生の採用通知書交付